

健康診断：検査項目、結果の見方

【理工学系】東京科学大学 保健管理センター

血圧



血圧は血管にどれくらい圧力がかかっているかを示します。高血圧の状態が長く続くと、脳や心臓、血管などの病気を引き起こしやすくなります。健康診断の際、140/90mmHg 以上だった方には再検査をご案内しますので、必ず受けてください。また、脈拍数が 100 回/分以上だった方は医療機関を受診するか、保健管理センターまでご相談ください。

胸部 X 線



肺（気胸や肺結核など）、心臓、背骨などに異常がないかを画像で確認します。検査結果に応じて、学校医との面談が必要な場合は、個別にご連絡します。面談の結果、医師が精密検査の必要があると判断した場合は、紹介状を発行しますので、外部の医療機関を受診してください。個別の連絡がない場合でも、検査結果についてご不明な点がありましたら、学校医がご説明しますので、保健管理センターまでお問い合わせください。

身体計測

(身長・体重・BMI)



身長と体重から BMI【体重 (Kg) ÷ 身長 (m) ÷ 身長 (m)】を算出し、身長に対して適切な体重かどうかを数値で判定します。日本人では BMI22 程度の体重が最も病気にかかりにくく健康的とされ、18.5 未満は「やせ」、25.0 以上は「肥満」と判定されます。体重が多すぎても少なすぎても健康に影響するため、食事や運動に注意し、定期的に測定することをお勧めします。医師や看護職による保健指導を希望される場合は、保健管理センターまでご連絡ください。

尿検査



「潜血」「蛋白」「糖」の3項目について、基準値以上の量が排出されていないかどうかを検査します。潜血、蛋白が 1+ 以上の場合は腎・泌尿器疾患、糖が 1+ 以上の場合は、糖尿病の可能性があります。健康診断の際に、該当者には再検査をご案内しますので、必ず受けてください。

視力



0.7 未満の場合は、学業や日常生活に支障をきたす可能性がありますので、医療機関（眼科）の受診をおすすめします。また、急激な視力低下や目のかすみなどの自覚症状がある場合も、早めに眼科で相談してください。

問診



看護職が、問診票の回答に基づき、既往歴や現在の症状などについて確認を行います。個人情報を取り扱うため可能な限り配慮して実施いたしますが、聞き取りに際して特別な配慮が必要な方は、事前に保健管理センターまでご相談ください。

★「視力」「血圧」「身長・体重」は、保健管理センターで自由に測定できます。どうぞお気軽にお立ち寄りください。

(平日 8:30~17:15、※健康診断実施日は除く)

☎ 03-5734-2065・2057 (大岡山) , 045-924-5107 (すずかけ台)